

小児科学講座

1. 論文

(1) 原著

- 1) Shiihara T, Maruyama K, Yamada Y, Nishimura A, Matsumoto N, Kato M, Sakazume S : A case of Baraitser-Winter syndrome with unusual brain MRI findings: pachygyria, subcortical-band heterotopia, and periventricular heterotopia. *Brain Dev* 2010;32(6):502-505
- 2) Ide S, Sasaki M, Kato M, Shiihara T, Kinoshita S, Takahashi JY, Goto Y. Abnormal glucose metabolism in aromatic L-amino acid decarboxylase deficiency. *Brain Dev* 2010;32(6):506-510
- 3) Saitsu H, Tohyama J, Kumada T, Egawa K, Hamada K, Okada I, Mizuguchi T, Osaka H, Miyata R, Furukawa T, Haginoya K, Hoshino H, Goto T, Hachiya Y, Yamagata T, Saitoh S, Nagai T, Nishiyama K, Nishimura A, Miyake N, Komada M, Hayashi K, Hirai S, Ogata K, Kato M, Fukuda A, Matsumoto N : Dominant-negative mutations in alpha-II spectrin cause West syndrome with severe cerebral hypomyelination, spastic quadriplegia, and developmental delay. *Am J Hum Genet* 2010;86(6):881-891
- 4) Hamaguchi A, Ishida C, Iwasa K, Abe A, Yamada M : Charcot-Marie-Tooth disease type 2D with a novel glycyl-tRNA synthetase gene (GARS) mutation. *J Neurol* 2010;257(7):1202-1204
- 5) Numakura C, Kitanaka S, Kato M, Ishikawa S, Hamamoto Y, Katsushima Y, Kimura T, Hayasaka K : Supernumerary impacted teeth in a patient with SOX2 anophthalmia syndrome. *Am J Med Genet A* 2010;152A(9):2355-2359
- 6) Kato M, Koyama N, Ohta M, Miura K, Hayasaka K : Frameshift mutations of the *ARY* gene in familial Ohtahara syndrome. *Epilepsia* 2010;51(9):1679-1684
- 7) Okano S, Hayasaka K, Igarashi M, Iwai H, Togashi Y, Nakajima O: Non-obese early onset diabetes mellitus in mutant cryptochrome 1 transgenic mice. *Eur J Clin Invest* 2010;40(11):1011-1017
- 8) Saitsu H*, Kato M*, Okada I, Orii KE, Higuchi T, Hoshino H, Kubota M, Arai H, Tagawa T, Kimura S, Sudo A, Miyama S, Takami Y, Watanabe T, Nishimura A, Nishiyama K, Miyake N, Wada T, Osaka H, Kondo N, Hayasaka K, Matsumoto N : *STXBPI* mutations in early infantile epileptic encephalopathy with suppression-burst pattern. *Epilepsia* 2010;51(12):2397-2405 (co-first author)
- 9) Kanazawa K, Kumada S, Kato M, Saitsu H, Kurihara E, Matsumoto N : Choreo-ballistic movements in a case carrying a missense mutation in syntaxin binding protein 1 gene. *Mov Disord* 2010;25(13):2265-2267
- 10) Brun L, Ngu LH, Keng WT, Ch'ng GS, Choy YS, Hwu WL, Lee WT, Willemsen MA, Verbeek MM, Wassenberg T, Regal L, Orcesi S, Tonduti D, Accorsi P, Testard H, Abdenur JE, Tay S, Allen GF, Heales S, Kern I, Kato M, Burlina A, Manegold C, Hoffmann GF, Blau N : Clinical and biochemical features of aromatic L-amino acid decarboxylase deficiency. *Neurology* 2010;75(1):64-71
- 11) Arai H, Otagiri T, Sasaki A, Umetsu K, Hayasaka K : Polyalanine expansion of *PHOX2B* in congenital central hypoventilation syndrome: rs17884724:A>C is associated with seven - alanine expansion. *J Hum Genet* 2010;55(1):4-7
- 12) Sudo Y, Numakura C, Abe A, Aiba S, Matsunaga A, Hayasaka K : Phenotypic variability in a family with Townes-Brocks syndrome. *J Hum Genet* 2010;55(8):550-551
- 13) Abe A, Nakamura K, Kato M, Numakura C, Honma T, Seiwa C, Shirahata E, Itoh A, Kishikawa Y, Hayasaka K : Compound heterozygous PMP22 deletion mutations causing severe Charcot-Marie-Tooth disease type 1. *J Hum Genet* 2010;55(11):771-773
- 14) 松永明, 鈴木浩, 早坂清 : Nephropathy in cyanotic congenital heart disease (NCCHD) の2例. *日本小児腎臓病学会雑誌* 2010;23(1):22-28

(2) 総説

- 1) 加藤光広 : 【小児の発達の診かた 障害の早期発見と対応】 知能の発達と遺伝子異常. *小児内科*. 2010 ;

42(3) : 389-391

- 2) 加藤光広 : 脳形成障害・てんかんのトピックス - 年齢依存性てんかん性脳症と介在ニューロン病 -. 脳と発達. 2010 ; 42(5) : 333-338
- 3) 三井哲夫 : 再発・難治性非ホジキンリンパ腫の治療. 日小血会誌. 2010 ; 24(4) : 250-254

(3) 著書

- 1) 加藤光広 : 大脳皮質形成異常. 大場洋, 小児神経の画像診断 脳脊髄から頭頸部・骨軟部まで. 東京 ; 学研メディカル秀潤社, 2010, 232-249
- 2) 加藤光広 : 脳形成異常の遺伝相談. 杉田克生, 林雅晴, イメージからせまる小児神経疾患 50. 東京 ; 診断と治療社, 2010, 10

(4) その他

- 1) 加藤光広 : 大脳皮質形成障害の原因遺伝子解析に関する研究. 厚生労働科学研究費補助金 (難治性疾患克服研究事業) 平成 21 年度「胎児診断における難治性脳形成障害症の診断基準の作成」平成 21 年度総括・分担研究報告書. 2010 ; 37-39

2. 学会報告

(1) 国際学会

i 一般演題

- 1) Shintaku H, Segawa M, Kato M, and Japan PND study group : Nation-wide epidemiologic study of pediatric neurologic disease in Japan (the 1st report). International Symposium on Epilepsy in Neurometabolic Diseases (ISENMD)-The 13th Annual Meeting of the Infantile Seizure Society, Taipei, Taiwan; March 2010
- 2) Kato M, Honma T, Hayasaka K : Autosomal dominant form of periventricular nodular heterotopia. International Child Neurology Congress Meeting, Cairo, Egypt; May 2010
- 3) Hayasaka K : Clinical and molecular diagnosis of Charcot-Marie-Tooth disease in Japan. Peripheral nerve society Satellite meeting, Invited speaker, Sydney, Australia; July 2010
- 4) Kato M, Saito H, Okada I, Orii KE, Higuchi T, Hoshino H, Kubota M, Arai H, Tagawa T, Kimura S, Sudo A, Miyama S, Takami Y, Watanabe T, Nishimura A, Nishiyama K, Miyake N, Wada T, Osaka H, Kondo N, Hayasaka K, Matsumoto N : Haploinsufficiency of STXBPI is an important cause for Ohtahara syndrome, but not for cryptogenic West syndrome. 8th Asian & Oceanian Epilepsy Congress, Melbourne, Australia; October 2010
- 5) Tohyama J, Saito H, Akasaka N, Osaka H, Miyata R, Kato M, Matsumoto N : A new clinical epileptic syndrome caused by SPTAN1 mutation. 8th Asian & Oceanian Epilepsy Congress, Melbourne, Australia; October 2010
- 6) Matsunaga A, Toyota K, Furuyama M, Sando D, Mitsui T : Hypouricemia in the clinical course of neoplastic disease of children. The 3rd Congress of the European academy of paediatric societies, Copenhagen, Denmark; October 2010

(2) 国内の学会

i シンポジウム・パネルディスカッション・ワークショップ・教育講演等

- 1) 加藤光広 : 画像でわかる脳形成障害の分類と原因. 第 29 回日本画像医学会 教育講演, 東京 ; 2010 年 2 月
- 2) 加藤光広 : 画像と分子病態からみた乳児期の難治てんかん. シンポジウム 2「てんかん症候群に対する多面的アプローチ」シンポジスト. 第 44 回日本てんかん学会総会, 岡山 ; 2010 年 10 月

ii 一般演題

- 1) 小田切徹州, 安河内聰, 瀧間浄宏, 武井黄太, 井上奈緒, 中野裕介, 橋田祐一郎 : 当科における, Amplatzer

- 動脈管閉鎖栓術の経験. 第 21 回日本 Pediatric Interventional Cardiology 学会学術集会, 静岡; 2010 年 1 月
- 2) 阿部暁子, 中村和幸, 加藤光広, 沼倉周彦, 本間友美, 白幡恵美, 清和ちづる, 伊東愛子, 早坂清: PMP22 遺伝子欠失の複合ヘテロ接合体による遺伝性ニューロパチーの 2 家系. 第 113 回日本小児科学会学術集会, 盛岡; 2010 年 4 月
 - 3) 鈴木浩, 佐々木綾子, 金井雅代, 仁木敬夫, 早坂清: 先天性横隔膜ヘルニアに合併した新生児遷延性肺高血圧症に対する治療. 第 113 回日本小児科学会学術集会, 盛岡; 2010 年 4 月
 - 4) 小田切徹州, 安河内聰, 瀧間浄宏, 武井黄太, 井上奈緒, 中野裕介, 橋田祐一郎: 動脈管開存症に対する Amplatzer 動脈管閉鎖栓術. 第 113 回日本小児科学会学術集会, 盛岡; 2010 年 4 月
 - 5) 阿部暁子, 木島一己, 白幡恵美, 早坂清: 日本人 Charcot-Marie-Tooth 病の遺伝子診断と臨床像について. 第 52 回日本小児神経学会総会, 福岡; 2010 年 5 月
 - 6) 中村和幸, 加藤光広, 早坂清: ARX 遺伝子第 2 ポリアラニン伸長変異を認めた孤発性 West 症候群の 1 男児例. 第 52 回日本小児神経学会総会, 福岡; 2010 年 5 月
 - 7) 境信哉, 境直子, 須藤章, 加藤光広, 斎藤伸治: 脊髄性筋萎縮症 (I 型) 児者の上肢機能について～親へのアンケート調査より～. 第 52 回日本小児神経学会総会, 福岡; 2010 年 5 月
 - 8) 折居建治, 加藤光広, 船戸建治, 松井永子, 寺本貴英, 加藤善一郎, 深尾敏幸, 近藤直実: VitB6 大量投与および ACTH 投与が発作抑制に有効であった乳児早期てんかん性脳症の一例. 第 52 回日本小児神経学会総会, 福岡; 2010 年 5 月
 - 9) 新宅治夫, 瀬川昌也, 加藤光広, 斎藤伸治, 浜野晋一郎, 久保田雅也, 遠山潤, 夏目淳, 服部英司, 前垣義弘, 松石豊次郎, 井出秀平, 藤岡弘季, 野村芳子, 伊藤康: 小児神経伝達物質病 (PND) の全国調査. 第 52 回日本小児神経学会総会, 福岡; 2010 年 5 月
 - 10) 境信哉, 須藤章, 加藤光広, 斎藤伸治: 全国の脊髄性筋萎縮症 (I 型) 児に対するスイッチ活動の獲得を目指した遠隔支援の紹介. 第 44 回日本作業療法学会, 仙台; 2010 年 6 月
 - 11) 松永明, 豊田健太郎, 古山政幸, 仙道大, 三井哲夫, 早坂清: 小児悪性腫瘍治療中の低尿酸血症～低尿酸血症は何を引き起こすのか～. 第 45 回日本小児腎臓病学会, 大阪; 2010 年 7 月
 - 12) 橋本多恵子, 荻野大助, 菊池貴洋, 秋葉香, 出川紀行, 清水行敏: IgA 腎症を合併したダウン症候群の 1 女児例. 第 45 回日本小児腎臓病学会, 大阪; 2010 年 7 月
 - 13) 鈴木浩, 仁木敬夫, 小田切徹州, 安孫子雅之: 当科で経験した特発性肺動脈性肺高血圧症の臨床的検討. 第 46 回日本小児循環器学会, 浦安; 2010 年 7 月
 - 14) 沼倉周彦, 北中幸子, 木村敏之, 早坂清: デスマプレシン濫用により低ナトリウム血症が頻発した代理ミュンヒハウゼン症候群の一例. 第 44 回日本小児内分泌学会, 大阪; 2010 年 10 月
 - 15) 鈴木浩: ガンマグロブリンとインフリキシマブに不応性の川崎病に対するシクロスポリン療法. 第 30 回日本川崎病学会, 京都; 2010 年 10 月
 - 16) 目黒亨, 川上貴子, 簡野美弥子, 高橋憲幸, 仙道大, 下風朋章, 篠崎敏行, 三井哲夫, 早坂清, 櫻田香, 嘉山孝正: 髄芽腫で造血幹細胞移植を行なった 3 症例. 第 26 回日本小児がん学会学術集会, 大阪; 2010 年 12 月

(3) 国内地方会

i 一般演題

- 1) 中島翠, 須藤章, 谷口宏太, 半田つばさ, 高橋俊行, 濱野貫通, 佐野仁美, 福島直樹, 白石秀明, 斎藤伸治, 加藤光広, 才津浩智, 松本直通: 最重度な経過をたどった STXBP1 遺伝子変異を有する大田原症候群の 1 例. 第 5 回日本てんかん学会北海道地方会, 札幌; 2010 年 2 月
- 2) 古山政幸, 松永明, 早坂清, 近本祐子, 服部元史, 倉山亮太: 父をドナーとする生体腎移植を施行した, 重症心身障害の一慢性腎不全症例. 第 88 回日本小児科学会山形地方会, 山形; 2010 年 5 月
- 3) 沼倉周彦, 高橋憲幸, 簡野美弥子, 仙道大, 佐竹寛史, 荻野利彦, 鈴木民夫, 早坂清: 新たな自己炎症疾患と考えられる一例. 第 88 回日本小児科学会山形地方会, 山形; 2010 年 5 月
- 4) 清和ちづる, 白幡恵美, 沼倉周彦, 伊東愛子: 経管栄養によりダンピング症候群様症状を呈した 1 例. 第 88 回日本小児科学会山形地方会, 山形; 2010 年 5 月
- 5) 須藤陽介, 佐々木綾子, 若林崇, 金井雅代, 早坂清, 前田勝子, 秋葉香, 清水行敏: 生後早期から急性左

- 心不全を呈した1例. 第88回日本小児科学会山形地方会, 山形; 2010年5月
- 6) 安孫子雅之, 仁木敬夫, 鈴木浩, 早坂清, 橋本多恵子, 本間友美, 吉村幸浩, 貞弘光章: 生後5カ月時に診断された総肺静脈還流異常症の1例. 第88回日本小児科学会山形地方会, 山形; 2010年5月
 - 7) 鈴木恵美子, 片山紗乙莉, 渡辺哲, 内田俊彦, 柏原俊彦, 今野昭宏, 饗場智, 渡辺真史, 藤山純一, 加藤光広, 早坂清: ヒトヘルペスウイルス7型による突発性発疹関連脳症の1例. 第88回日本小児科学会山形地方会; 2010年5月
 - 8) 大通尚, 木島一己, 仁科正裕, 加藤光広: Lamotrigine (LTG) が著効した潜因性 West 症候群の1例. 第88回日本小児科学会山形地方会, 山形; 2010年5月
 - 9) 鈴木浩, 仁木敬夫, 小田切徹州, 安孫子雅之, 早坂清: Ca拮抗薬が著効した特発性肺動脈性肺高血圧症の1例. 第62回北日本小児科学会, 札幌; 2010年9月
 - 10) 安孫子雅之, 仁木敬夫, 鈴木浩, 早坂清: Circular shunt を呈した Epstein 奇形の1例. 第62回北日本小児科学会, 札幌; 2010年9月
 - 11) 菊池貴洋, 加藤光広, 中村和幸, 早坂清: 当科における先天性多発性関節拘縮症13例の検討. 第62回北日本小児科学会, 札幌; 2010年9月
 - 12) 篠崎敏行, 中村和幸, 本間信夫, 菊池貴洋, 荻野大助, 岡田昌彦, 加藤光広, 早坂清: 母斑のない脳軟膜限局性血管腫を示す Sturge-Weber 症候群の1乳児例. 第16回日本小児神経学会東北地方会, 仙台; 2010年10月
 - 13) 橋本多恵子, 豊田健太郎, 松永明, 早坂清, 鹿子島俊夫: 今年新たに検出したリポ蛋白糸球体症の1家系: リポ蛋白糸球体症の病態解明に向けた取り組み. 第89回日本小児科学会山形地方会, 山形; 2010年12月
 - 14) 安孫子優, 高橋辰徳, 笹真一, 田邊さおり, 木村敏之, 加藤光広: ヒトヘルペスウイルス6型 (HHV6) 感染を契機に深部灰白質病変を呈した1例. 第89回日本小児科学会山形地方会, 山形; 2010年12月
 - 15) 中村和幸, 加藤光広, 三橋玉絵, 早坂清: 慢性進行性外眼筋麻痺の1男児例. 第89回日本小児科学会山形地方会, 山形; 2010年12月
 - 16) 沼倉周彦, 豊田健太郎, 羽根田思音, 三浦瞳, 山本崇, 早坂清: 白内障を契機に診断されたシトリン欠損症の一例. 第89回日本小児科学会山形地方会, 山形; 2010年12月
 - 17) 安孫子雅之, 小田切徹州, 仁木敬夫, 鈴木浩, 早坂清, 林真貴子, 佐藤誠, 本間信夫, 岡田昌彦, 田邊さおり, 木村敏之: ガンマグロブリン不応性の川崎病に対する治療. 第89回日本小児科学会山形地方会, 山形; 2010年12月
 - 18) 高橋憲幸, 川上貴子, 早川裕子, 小野田正志, 簡野美弥子, 三井哲夫, 早坂清, 太田伸男, 渡辺知緒, 伊藤吏, 窪田俊憲, 八鍬修一, 青柳優, 武田憲夫: 中耳炎, 乳突洞炎を契機に発見されたランゲルハンス組織球症 (LCH) の2例. 第89回日本小児科学会山形地方会, 山形; 2010年12月

(4) 研究会

i 特別講演

- 1) 加藤光広: 乳幼児期てんかん性脳症の分子遺伝学的発症機構. 第10回北海道小児神経症例検討会 特別講演, 札幌; 2010年1月
- 2) 加藤光広: てんかん性脳症の分子病態. 第74回大阪小児神経学懇話会 特別講演, 大阪; 2010年2月
- 3) 加藤光広: 遺伝子からみた大田原症候群とウエスト症候群の病態. 第23回埼玉小児神経懇話会 特別講演, さいたま; 2010年2月
- 4) 加藤光広: 介在ニューロンとシナプスからみたてんかん性脳症の病態. 第37回多摩てんかん懇話会 特別講演, 立川; 2010年12月

ii シンポジウム・パネルディスカッション・ワークショップ・教育講演等

- 1) 加藤光広: 小児の言語発達とその障害. 第5回山形臨床耳鼻科医会 講演, 山形; 2010年3月
- 2) 加藤光広: 大脳皮質形成障害の新しい視点 - ARX と介在ニューロン病. 第41回慶応ニューロサイエンス研究会 招待講演, 東京; 2010年11月

iii 一般演題

- 1) 安孫子雅之, 仁木敬夫, 鈴木浩, 早坂清: 特発性肺動脈性肺高血圧症の1小児例. 第4回山形心エコー図研究会, 山形; 2010年2月
- 2) 古山政幸, 近本祐子, 石塚喜世伸, 秋岡祐子, 服部元史, 北中幸子, 松永明: 腎外病変の有無において対

- 照的であった Nail-patella 症候群の二女児例. 第 20 回東北小児腎臓病研究会, 仙台; 2010 年 2 月
- 3) 豊田健太郎, 松永明, 早坂清: 血中アンチトロンビンⅢからみた小児特発性ネフローゼ症候群. 第 20 回東北小児腎臓病研究会, 仙台; 2010 年 2 月
 - 4) 高橋憲幸, 簡野美弥子, 目黒亨, 川上貴子, 仙道大, 古山政幸, 内田ゆり, 三井哲夫, 早坂清, 久下淳史, 嘉山孝正: JPLSG ALB-NHL03 による寛解導入治療直後に脳静脈洞血栓を来した 12 歳男児. 第 56 回東北小児白血病研究会, 仙台; 2010 年 4 月
 - 5) 市川大輔, 田尾克生, 野口靖, 野口博史, 杉田克生, 加藤光広: ARX 遺伝子に新規の変異を認めた X 連鎖性滑脳症の一例. 第 40 回胎児・新生児神経研究会, 東京; 2010 年 5 月
 - 6) 安孫子雅之, 小田切徹州, 仁木敬夫, 鈴木浩, 阿部暁子, 早坂清: ACE 阻害薬と β 受容体遮断薬の高用量投与が有効であった Barth 症候群の 1 例. 第 1 回東北小児循環器懇話会, 仙台; 2010 年 5 月
 - 7) 高橋憲幸, 目黒亨, 古山政幸, 簡野美弥子, 川上貴子, 仙道大, 三井哲夫, 早坂清, 久下淳史, 山田裕樹, 齋藤佑規, 貞廣良一, 嘉山孝正: JPLSG ALB-NHL03 による寛解導入治療直後に脳静脈洞血栓を来した 12 歳男児例. JACLS 第 14 回総会, 大阪; 2010 年 5 月
 - 8) 沼倉周彦, 北中幸子, 藤山純一, 堤誠司, 早坂清: 性腺を摘出した Y 染色体成分を持つモザイク型 Turner 症候群の一例. 第 16 回山形小児内分泌・代謝研究会, 山形; 2010 年 6 月
 - 9) 安孫子雅之, 仁木敬夫, 鈴木浩, 早坂清: 胎児水腫を呈した Ebstein 奇形の 1 例. 第 27 回山形県周産期・新生児医療研究会, 山形; 2010 年 6 月
 - 10) 小田切徹州, 鈴木浩, 仁木敬夫, 安孫子雅之, 早坂清, 吉村幸浩, 貞弘光章: 重症先天性心疾患の早期診断. 第 27 回山形県周産期・新生児医療研究会, 山形; 2010 年 6 月
 - 11) 早川裕子, 川上貴子, 目黒亨, 下風朋章, 高橋憲幸, 簡野美弥子, 仙道大, 三井哲夫, 早坂清: 難治性固形腫瘍の骨髄移植後, 多発性漿膜炎を起こした 2 例. 第 23 回東北 BMT 研究会, 仙台; 2010 年 7 月
 - 12) 沼倉周彦, 伊藤純一, 石井里佳, 斎藤貴史, 河田純男, 伊田博幸, 早坂清: 成人後に診断された Gaucher 病の一例. 第 9 回東北代謝異常症治療研究会, 仙台; 2010 年 7 月
 - 13) 松永明, 荻野大助, 早坂清: Nephrogenic Systemic Fibrosis (NSF) 患者に対する腎移植の効果. 第 13 回東北移植研究会, 仙台; 2010 年 9 月
 - 14) 高橋辰徳, 中村和幸, 菊池貴洋, 笹真一, 田邊さおり, 松本直通, 木村敏之, 加藤光広: 両側傍 Sylvius 裂多小脳回を認めた 1p36 欠失症候群の 1 男児例. 第 15 回山形小児神経研究会, 山形; 2010 年 8 月
 - 15) 須藤陽介, 加藤光広, 菊池貴洋, 中村和幸, 金井雅代, 若林崇, 佐々木綾子, 早坂清: 筋病変を伴わず Walker-Warburg 症候群類似の脳形成異常を認める 1 女児例. 第 15 回山形小児神経研究会, 山形; 2010 年 8 月
 - 16) 川上貴子, 簡野美弥子, 高橋憲幸, 早川裕子, 小野田正志, 三井哲夫, 早坂清: AML with tri-lineage dysplasia の同種移植治療 7 年後に口蓋に粘表皮癌を発症した 12 歳男児. 第 57 回東北小児白血病研究会, 福島; 2010 年 10 月
 - 17) 安孫子雅之, 仁木敬夫, 鈴木浩, 早坂清: 高度の僧帽弁逆流を伴った孤立性左室心筋緻密化障害の 1 死亡例. 第 19 回関東小児心筋疾患研究会, 東京; 2010 年 10 月
 - 18) 小田切徹州, 鈴木浩, 安孫子雅之, 早坂清: ベラプロスト長期投与後に Fontan 手術に到達した両大血管右室起始症の 1 例. 第 45 回東北小児心臓病研究会, 仙台; 2010 年 11 月
 - 19) 橋本多恵子, 荻野大助, 菊池貴洋, 秋葉香, 出川紀行, 清水行敏: 初診時から尿所見に比較し腎機能低下症を認め, 間質病変が目立ったダウン症候群の IgA 腎症の一女児例. 第 13 回山形腎と免疫研究会, 山形; 2010 年 11 月

(5) その他

- 1) 加藤光広: AADC 欠損症の臨床像と病態生理について. 平成 21 年度厚生労働科学研究費補助金 難治性疾患克服研究事業. 小児神経伝達物質病の診断基準の作成と患者数の実態調査に関する研究班 (新宅治夫班長) 第 3 回班会議, 大阪; 2010 年 1 月
- 2) 加藤光広, 沼倉周彦: AADC 欠損症の遺伝子解析. 平成 21 年度厚生労働科学研究費補助金 難治性疾患克服研究事業. 小児神経伝達物質病の診断基準の作成と患者数の実態調査に関する研究班 (新宅治夫班長) 第 3 回班会議, 大阪; 2010 年 1 月
- 3) 加藤光広: AADC 欠損症の診断基準作成. 平成 21 年度厚生労働科学研究費補助金 難治性疾患克服研究事

- 業. 小児神経伝達物質病の診断基準の作成と患者数の実態調査に関する研究班(新宅治夫班長)第3回班会議, 大阪; 2010年1月
- 4) 鈴木浩: こどもの心臓病. 寒河江市西村山郡医師会学校医講演会, 寒河江; 2010年2月
 - 5) 阿部暁子, 早坂清: CMT病の臨床症状と診断法(2) 小児発症のCMT. 平成21年度厚生労働科学研究費補助金 難治性疾患克服研究事業「シャルコー・マリー・トゥース病の診断・治療・ケアに関する研究」班主催 シャルコー・マリー・トゥース病(CMT)市民公開講座, 東京; 2010年2月
 - 6) 中村和幸: 小児の急性脳炎・脳症. 平成22年度第15回山形大学医学部技術部職員研修～感染症の脅威～, 山形; 2010年8月
 - 7) 阿部暁子, 早坂清: CMT病の臨床症状と診断法(2) 小児発症のCMT. 平成22年度厚生労働科学研究費補助金 難治性疾患克服研究事業「シャルコー・マリー・トゥース病の診断・治療・ケアに関する研究」班主催 シャルコー・マリー・トゥース病(CMT)市民公開講座, 大阪; 2010年9月
 - 8) 松永明: 尿異常のマネージメントリレー ～発症から診断まで～. 第45回山形県小児保健会研修会, 山形; 2010年10月
 - 9) 沼倉周彦, 勝島由利子, 木村敏之, 伊藤末志, 早坂清: 小児肥満の診断・治療基準の確立. 第45回山形県小児保健会研修会, 山形; 2010年10月
 - 10) 加藤光広: 脳形成障害の病態解明. 厚生労働省精神・神経疾患研究委託費「重症心身障害児(者)の病因・病態解明, 治療・療育, および施設のあり方に関する研究班」(20指-14)平成22年度班会議, 東京; 2010年11月
 - 11) 加藤光広: ARX 遺伝子変異に起因する精神遅滞の分子遺伝学的研究. 厚生労働省精神・神経疾患研究委託費「精神・神経疾患バイオリソース・レポジトリーの構築及び病因病態の解明に関する研究」(21指-6)平成22年度班会議. 東京; 2010年11月

3. 学会, 講演会, シンポジウム, ワークショップ等の開催

- 1) 第15回小児神経症例検討会(蔵王セミナー), 上山; 2010年2月
- 2) 第88回日本小児科学会山形地方会開催, 山形; 2010年5月
- 3) 第16回山形小児内分泌・代謝研究会開催, 山形; 2010年6月
- 4) 第27回山形県周産期・新生児医療研究会開催, 山形; 2010年6月
- 5) 第7回山形こどもの腎研究会開催, 山形; 2010年7月
- 6) 第7回山形小児アレルギー研究会開催, 山形; 2010年7月
- 7) 第15回山形小児神経研究会開催, 山形; 2010年8月
- 8) 第45回山形県小児保健会研修会開催, 山形; 2010年10月
- 9) 第89回日本小児科学会山形地方会開催, 山形; 2010年12月